

大事に、そおっと

小さなじゃがいも3つだけれど
Nちゃんの両手はいっぱいになりました。

春さき、みんなで種イモをうえました。
園庭で縄とび、鬼ごっこ、砂遊び…
わたしたちが楽しんでいるあいだに地面の中で
おいもは、少しずつ大きくなっていましたね
「とれた、とれた」

「こんなにおおきいよ」

「これはまだちっちゃいなあ」

夏の日差しに照らされ、汗ばみながら
友だちといっしょに
土をほり、土をはらって
一つひとつ、おいもを収穫しました。

コロン、コロリン

すべすべお肌の丸い顔が土からのぞくたび
Nちゃんはいてもたってももらえません。

「わたし、調理室にもっていく」

大事に両手で3つをつつみ
落とさないよう、そおっと
でも少しだけ早足で坂道をかけおりました。

「じゃがいもです。おいしくつくってください！」

「まあ、かわいいおいも。ありがとう」

Nちゃんはうれしくて
畑にもどると、すぐにまた両手で3つ
そして、坂道をさっきより少しうまくかけおりて
「また、とれましたあ〜」
そういって、何度も何度もはこんでくれました。

お昼。食卓にとろ〜りとろけた
やさしいお味の肉じゃがが登場しました。

Nちゃんはなんだか胸いっぱい
ゆっくり口にいれると舌のうえで
じゃがいもさんがにっこり微笑んだように感じました。

(つくし保育園園長 つだかずお)

